

好評につき特別公開講座 開催決定！



「簡単に作るインソール作製講座」
 講師：北海道文教大学 人間科学部
 理学療法学科 高田 雄一 先生
 会場：鶴岡記念記念講堂 大ホール
 日時：12月1日（水）18:00～
 どなたでもご参加頂けます！
 大学HPよりお申込み下さい！

03 | From Researchers

研究室訪問
 理学療法学科 准教授
 高田 雄一 Yuichi Takata

博士(理学療法士)専門理学療法士(運動医)
 入浴式足浴療法士/パーソナルサイエンス専門理学療法士
 TANABE therapy北海道支部長/ASPT研究代表
 ジャパンライオDVDレギュラー



日本記録保持者、日本代表アスリートを支える
 理学療法士が紡ぐ
インソールのチカラ

インソールで地面の蹴り方、蹴る方向、蹴るタイミングをコントロールし、チカラを引き出す

足の骨の中で唯一固定と動く部位です。私達が歩くのを見ると、多くの部品の動き(インソール)が入っていますが、私はこのインソールを一人一人の体に合わせてオーダーメイドで作成しています。

【入浴式足浴療法】は、単に足の温めるのではなく、その人の足の動きを最大限に引き出し、動きを最大限に引き出すためのエクササイズを併せて行う「動きを最大限に引き出す」ことが目的です。多くの技術を学び、技術を統合して、アスリートのパフォーマンスアップをサポートします。

アメリカの選手生活は決して楽ではありません。今更には日本人が足を最大限に引き出すためのエクササイズを併せて行う「動きを最大限に引き出す」ことが目的です。多くの技術を学び、技術を統合して、アスリートのパフォーマンスアップをサポートします。

徒手療法、エクササイズとの融合で最大限のパフォーマンスを引き出す

走り幅跳びや三段跳び、毎分(100m、200m)、バスケットボール、プロレスリング、スノーボードなど多岐に渡るアスリートからインソール作製の依頼があり、中には日本記録保持者、日本代表の選手もいます。

多くのインソールの作製だけでなく、運動の動きを引き出すためのエクササイズを併せて行う「動きを最大限に引き出す」ことが目的です。多くの技術を学び、技術を統合して、アスリートのパフォーマンスアップをサポートします。

アメリカの選手生活は決して楽ではありません。今更には日本人が足を最大限に引き出すためのエクササイズを併せて行う「動きを最大限に引き出す」ことが目的です。多くの技術を学び、技術を統合して、アスリートのパフォーマンスアップをサポートします。



北海道ハイテクアスリートクラブ所属
 北風 紗蘭 選手
 北風選手は、2019年、2020年、2021年、2022年の4年連続で、日本記録保持者、日本代表の選手として活躍されています。



北海道文教大学理学療法学科
 高田 雄一 先生
 高田先生は、2019年、2020年、2021年、2022年の4年連続で、日本記録保持者、日本代表の選手として活躍されています。